

ESBFのボールねじ寿命は、スイッチングサイクル1000万回または下記グラフの走行距離が目安です。
 シリンダ又はロッドにかかる衝撃や振動などを考慮し、右の式を用いて想定寿命を求められます。
 1サイクルの片道移動距離は最低でもリードの2.5倍以上が必要です。

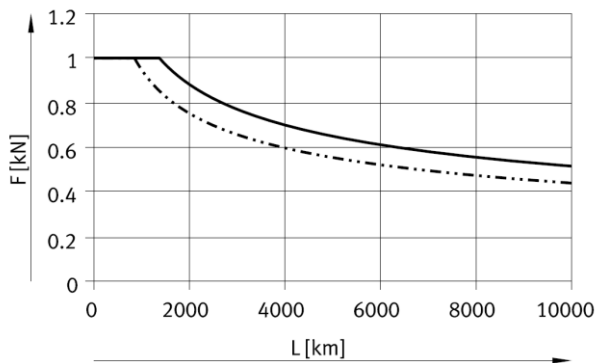
$$L_A = \frac{L}{f_B^3}$$

L_A : 想定寿命
 L : 走行距離目安 ※下記グラフ参照
 f_B : 運転係数 ※右表参照

衝撃・振動など	運転係数 f_B
微	1.0~1.2
小	1.2~1.4
中	1.4~1.6
大	1.6~2.0

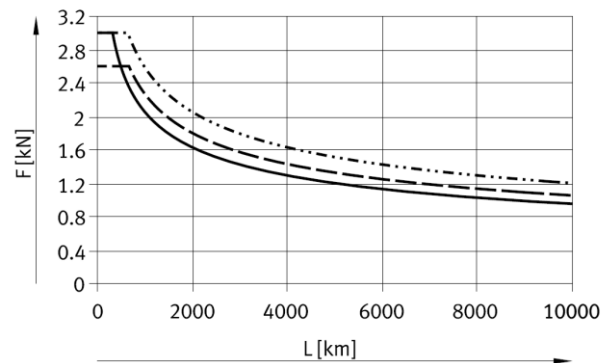
軸方向荷重-寿命特性

ESBF-BS-32



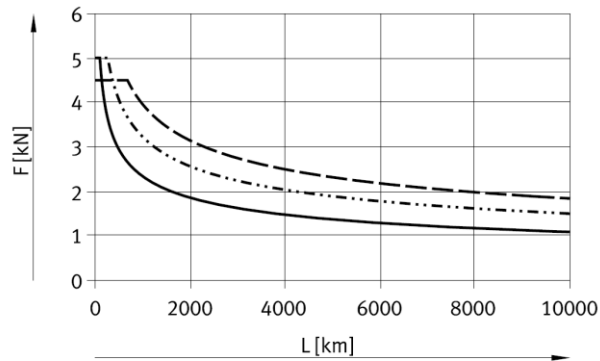
— ESBF-32-...-5P
 - - - ESBF-32-...-10P

ESBF-BS-40



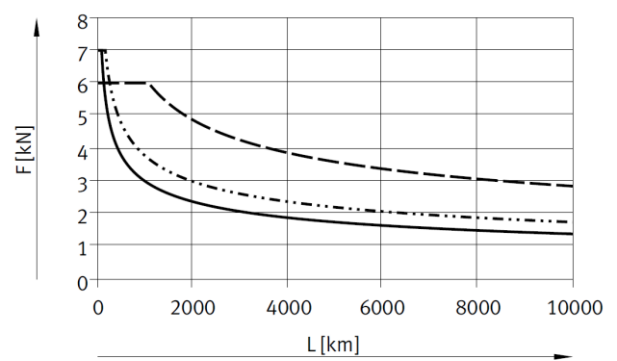
— ESBF-40-...-5P
 - - - ESBF-40-...-10P
 - · - ESBF-40-...-16P

ESBF-BS-50



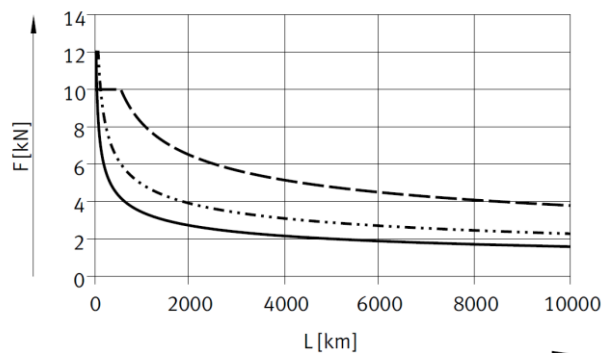
— ESBF-50-...-5P
 - - - ESBF-50-...-10P
 - · - ESBF-50-...-20P

ESBF-BS-63



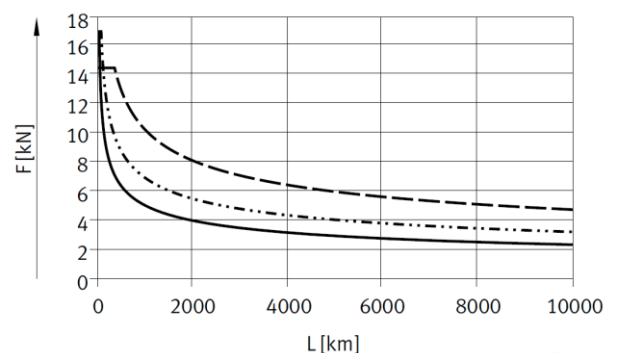
— ESBF-63-...-5P
 - - - ESBF-63-...-10P
 - · - ESBF-63-...-25P

ESBF-BS-80



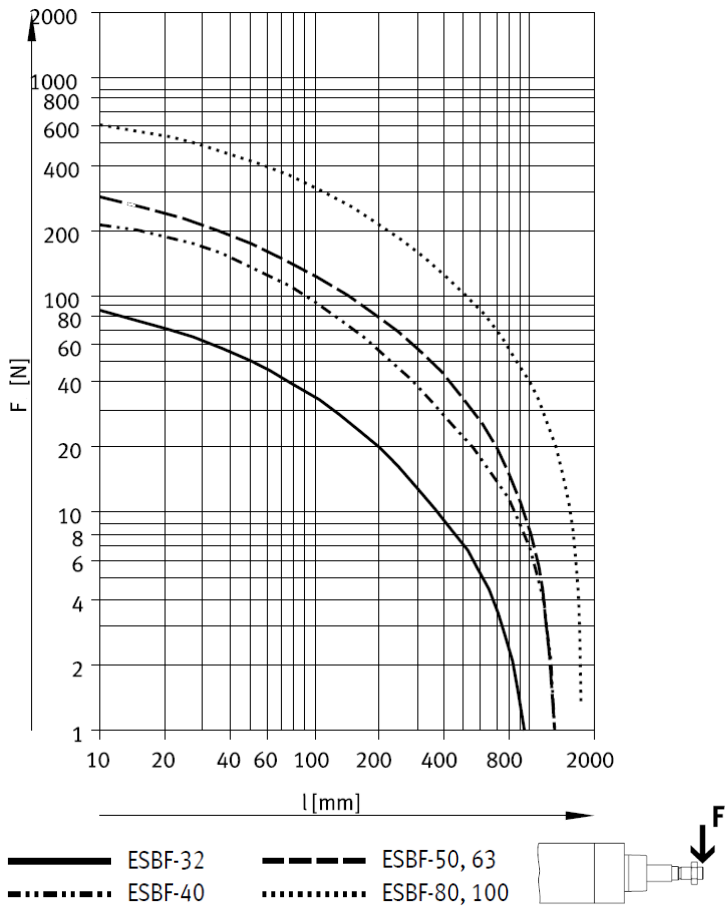
— ESBF-80-...-5P
 - - - ESBF-80-...-15P
 - · - ESBF-80-...-32P

ESBF-BS-100

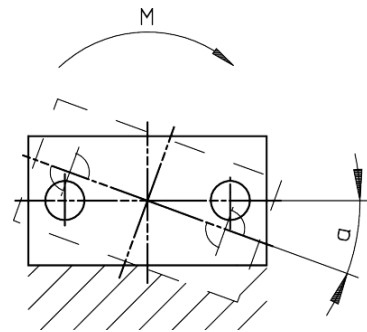
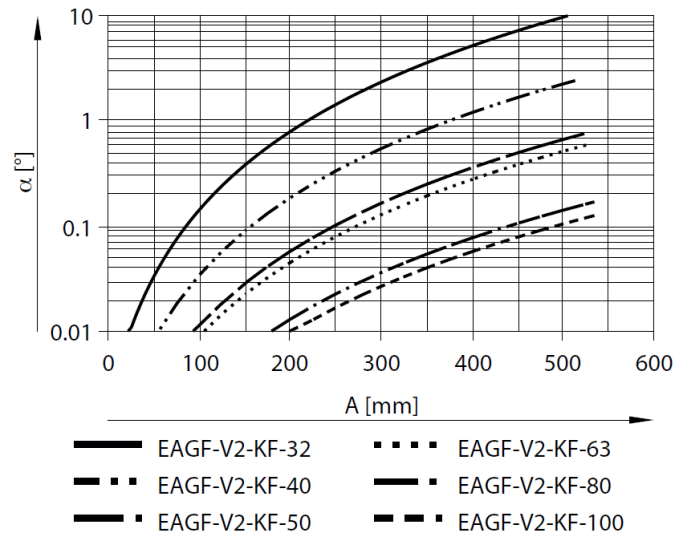


— ESBF-100-...-5P
 - - - ESBF-100-...-20P
 - · - ESBF-100-...-40P

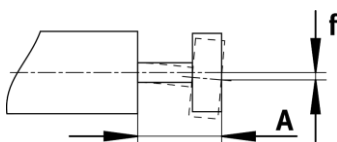
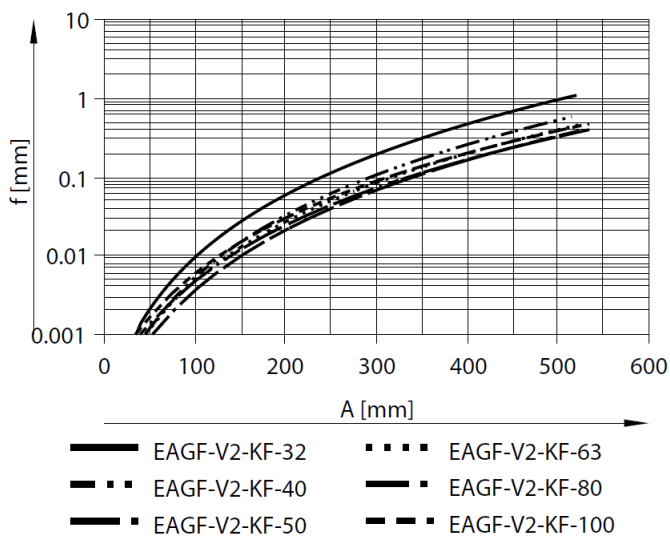
ロッドの許容荷重



ガイドユニットのねじれ角 : $M=2Nm$



ガイドユニットのたわみ量 : 自重



ガイドユニットのたわみ量 : $F_z=10N$

